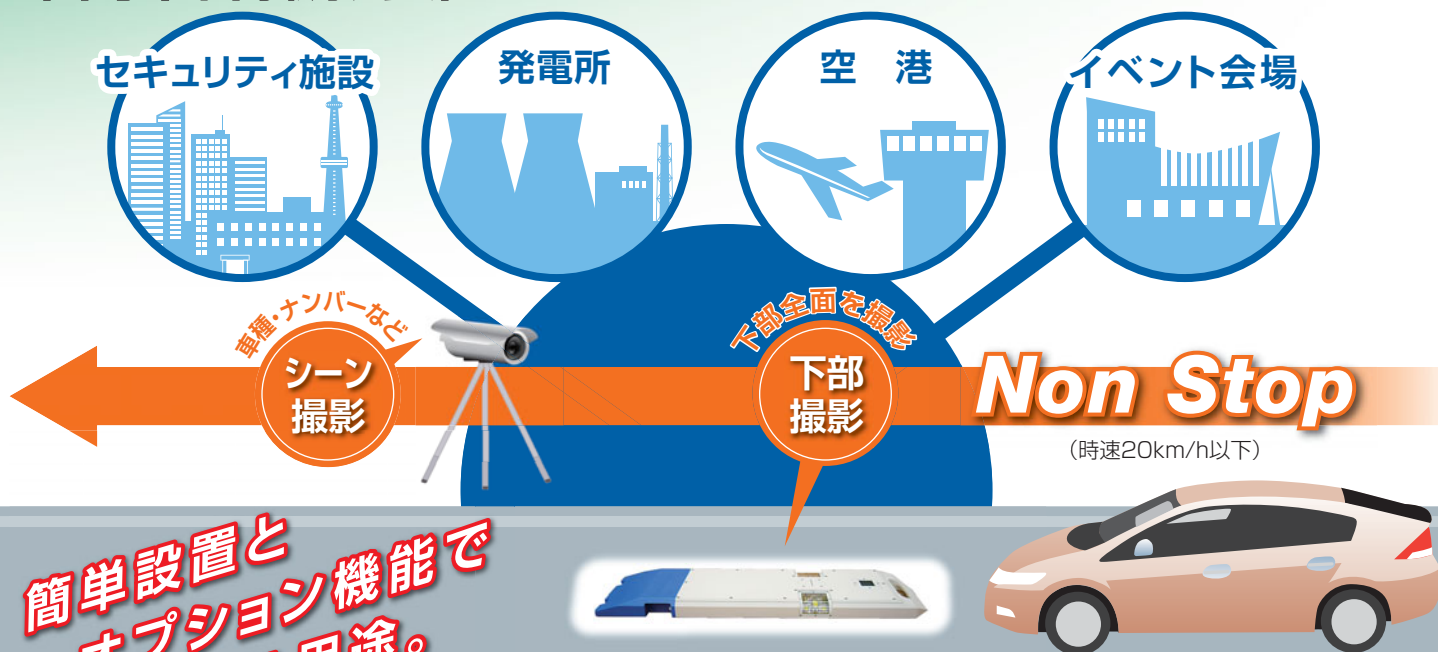


UVSS

Under Vehicle Scanning System

HITACHI
Inspire the Next

車両下部撮影装置



軽自動車から大型車両まで車種を問わず、車両下部の撮影・表示/保存が瞬時に可能。
セキュリティ関連～整備分野(車両整備、車検場)などさまざまな用途に応用できます。

特長 瞬時に撮影が可能

1 通過するだけで瞬時に車両下部及び前面の撮影表示が可能で警備作業の効率化を実現します。
車検・整備に於いても簡単に画像記録が残せます。

特長 取り扱いが簡単

2 可搬型でどこでも設置や撤去が簡単にできます。
カメラユニット: 320×900×50mm 12kg以下
制御装置: 360×500×150mm 10kg以下(但し、突起物除く)

特長 優れた耐環境性

3 天候、昼夜、季節を問わず使用できる高い耐環境性。

特長 車種を問わず撮影可能

4 高輝度LEDと超広角センサにより、車両下部の隅々まで撮影可能。
(二輪車・装軌車両など一部車種・車両を除外します)

特長 撮影画像の管理が容易

5 撮影画像(前面画像・下部画像)をデータベース化し、過去画像の検索も可能です。

特長 カスタマイズ機能*

6 車番認識装置による車両番号の取込みや、撮影画像データとの一元管理が可能です。認識した車両番号を基に、過去画像との比較による差分抽出も可能です。

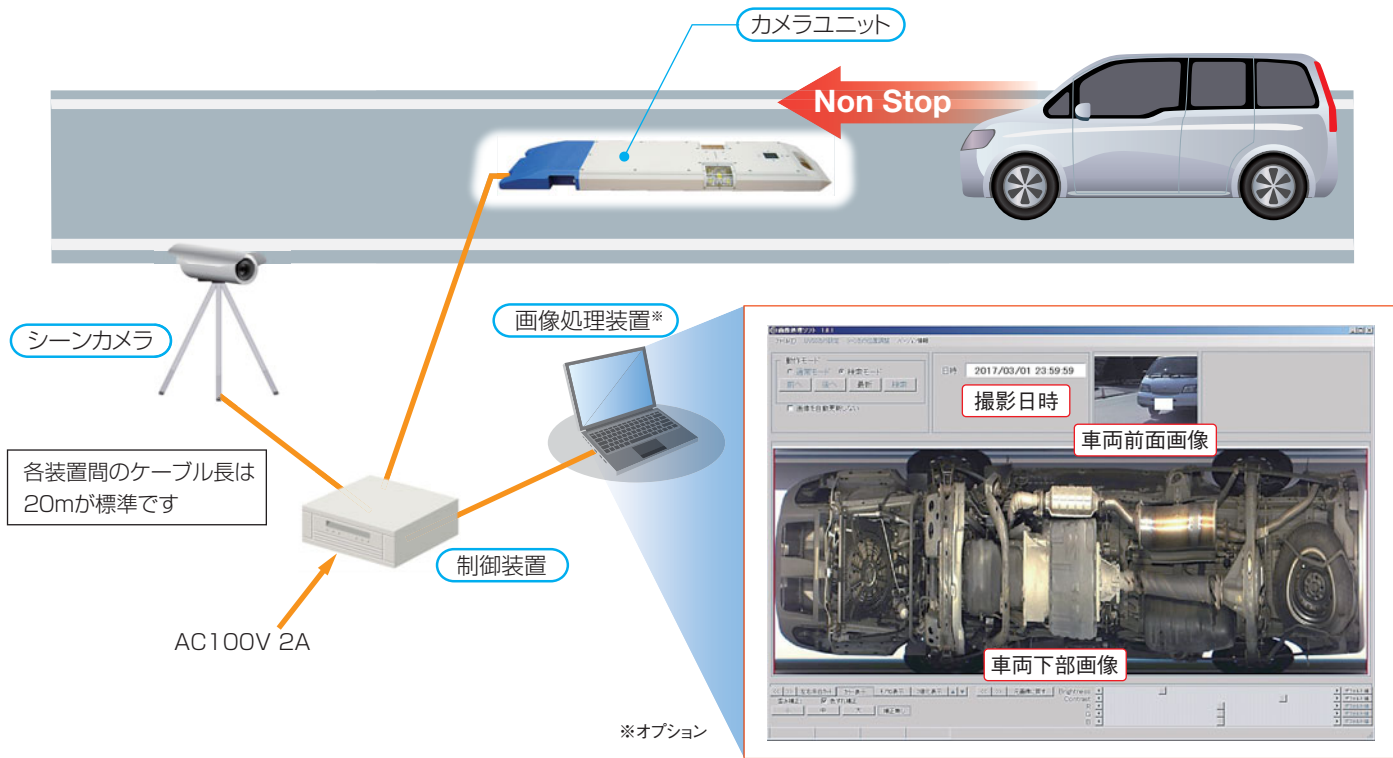
特長 他機器との接続が容易

7 入退場管理システムなど他機器との連携が可能です。
(本機能は、カスタム対応の一例です。)

※カスタマイズ機能は受託開発によるものです

官公庁及び重要防護施設へ複数納入実績あり

▶ 運用イメージ



▶ 装置構成・機能

No.	構成	構成品	機能概要
1	基本構成	カメラユニット	■ 車高の低い車両から車高の高い大型車まで撮影可能(車検適合車両が対象)
2		制御装置	■ カメラユニットへの電源供給 ■ 内蔵HUBによる各ユニット間のLAN接続
3		シーンカメラ	■ 対象車両のスナップ写真を自動で撮影
4		画像処理ソフト 媒体での納入となり、画像処理装置本体は別売りとなります 推奨環境 OS: Windows7/10(64Bit) CPU: Core-i5(3GHz)以上 RAM: 4GB以上	■ 車両検知センサにより自動的に撮影、撮影画像を表示/保存 ■ 表示画像の調整が可能(明暗/RGB/コントラスト/白黒表示/2値化/拡大表示) ■ 車両前後の空白部分をカットし、自動的に車両部分を切り出して表示 ■ 過去に撮影した画像を撮影年月日時刻で検索可能 ■ 車一台当たりのデータ容量は約2MB(500GBの空き容量で25万台以上保存可能)
5	カスタマイズ1	車番認識装置	■ 対象車両の車両番号を自動認識(赤外線照明により夜間も認識可能) (外交官・自衛隊車両など一部対象外のナンバープレート有) ■ 過去に撮影した画像を車両番号で検索可能に ■ 1台分の画像(車両下部画像・車両前面画像)と車両番号データを一元管理
6	カスタマイズ2	差分抽出機能	■ 登録された車両下部画像との比較により差分抽出が可能(カスタマイズ1必須)
7	オプション	画像処理装置	■ 画像処理ソフトをインストール/動作確認した状態で納入
8		ケーブルプロテクタ	■ カメラユニットへの接続ケーブルを保護(対応車両重量: 50トン)
9		収納トランク	■ 各機器毎に収納、機器の移動・保管が容易に

- カタログに記載の装置構成以外のカスタムも可能です。詳しくはお問い合わせください。
- 仕様・外観は予告なく変更する場合があります。
- 本製品を輸出される場合には外国の輸出関連法規をご確認のうえ、必要な手続きをお取りください。
なお、ご不明な場合は、弊社担当営業にお問い合わせください。
- Windowsは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。

◎ 株式会社 日立アドバンスシステムズ

〒244-0817
神奈川県横浜市戸塚区吉田町292番地
<http://www.hitachi-as.co.jp/>